

もりみんな山のこども園

～こもれびの森ひみつきち～

安芸太田町版自然保育活動



幼児期の子どもを対象に、屋外での遊びや運動を中心に多様な自然環境を生かした保育・教育を行うことによって、子どもたちの知的好奇心や感性が豊かに育まれ、集団活動の中でコミュニケーションや社会性、自尊心や自己肯定感の向上が期待できます。

安芸太田町では、恵まれた地域環境を活用し、保育所・認定こども園において幼児期の保育・教育活動を積極的に取り組んでいます。

この取り組みは、これまでの幼児教育における子どもの成長発達、目指しているところは変わるものでなく、方法として野外活動、体験活動を積極的に取り入れているものです。



安芸太田町における自然保育 の取り組み

保育所・こども園では園舎や園庭で行う保育と同じように、園外においても工夫をしながらこどもたちと過ごしています。

その取り組みの一端を紹介します。

川での活動！



川には魚をはじめ多くの生き物がすみ、プールと違う冷たく適度な水温で水遊びも楽しめます。
安芸太田町は、広島市に流れる太田川の源流であり、きれいで豊富な水資源の中で川遊びができます。

雨の中でも！



晴れた日のお出かけもいいですが、雨の日はまた違った楽しみがあります。
雨がっぱを着てのお出かけは、雨音と同時にカエルの声も聞こえます。

地域との連携！



田植え前の田んぼをお借りしての「泥んこあそび」、その場所で田植え後に話を聞く、秋には黄金色の稲の前でのお散歩、地域の方との触れ合いが子どもたちを育みます。

安芸太田町の冬！



町内にスキー場がある冬こそ、安芸太田町ならではの遊びもできます。雪だるまや、かまくらづくり、そり遊びなども園庭で楽しめます。